

美しい富士山を、未来の子どもたちに

ふじさんネットワーク

FUJISAN NETWORK

2021.3

vol.

62

巻頭インタビュー

一人一人の心がけが 美しい富士の環境を守る

富士市のごみを考える会 事務長
ふじさんネットワーク 幹事
富士市議会議員

小野 由美子さん

マックスバリュ東海株式会社様から御寄付をいただきました

「富士山からの挑戦状」の電子版を公開しました

第2回ごみ減量大作戦を実施しました

富士山周辺での外来植物除去活動実施状況報告

ふじさんエコトピアの御紹介

ふじさんネットワークと新型コロナウイルス

美しい富士山を、未来の子どもたちに

ふじさんネットワーク

2021.3
vol. 62

Welcome



Join Us

「ふじさんネットワーク」 会員募集中!

Check!

「ふじさんネットワーク」は、その活動を通じて、富士山を国民の財産として、世界に誇る日本のシンボルとして、後世に引き継いでいくことを目的とします。富士山の環境保全活動を行うグループ、自然保護団体、NPO、企業、マスコミ、行政等による会員制のネットワーク組織ですが、富士山を愛する人なら個人でも登録ができます。

入会費
年会費
無料

特典

- 「ふじさんネットワーク」の冊子が届きます
- イベント情報をいち早く入手できます
- シンボルマークが使えます

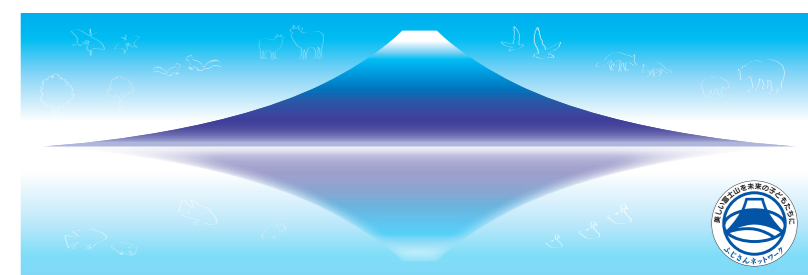


「ふじさんネットワーク」の取り組みなどはホームページから見るができます。

<http://www.fujisan-net.gr.jp/>

寄付していただいた方に
オリジナル記念品
を差し上げています

「富士山総合環境保全指針」と行動規範としての「富士山憲章」の周知・定着を図り、富士山の環境保全への関心を高めてもらうため、ふじさんネットワークの環境保全活動への寄付を募るとともに、記念品を差し上げています。



NEW 新寄付記念品 手ぬぐい「鏡富士」
■サイズ:(約)35cm×90cm ■綿100% ■1口:1,000円以上

ピンバッジもぜひ御利用ください。
一口300円から気軽にできる寄付です。

高級感のある光沢加工で
文字はゴールドのピンバッジです。

SAVE Mt.FUJI

- ピンバッジ(1個)
- サイズ:直径26mm
- 1口:300円以上



花シリーズ

- ピンバッジ(1セット5個組)
- サイズ:1個 1辺33mm
- 1口:1,000円以上

富士山の雲シリーズ

- ピンバッジ(1セット4個組)
- サイズ:1個 直径32mm
- 1口:1,000円以上

直接受取希望: ふじさんネットワーク事務局まで、事前に御連絡をいただき、受取希望日時をお伝えください。

寄付をいただいて、同時に記念品をお渡します。(TEL 054-221-2963)

送付希望: 郵便、電話、FAXまたはメールで①～⑤の事項をお知らせください。①名前 ②住所 ③電話番号 ④寄付金額 ⑤希望する種類・個数 振込用紙を住所へ送付します。振込の確認ができれば、記念品を送付します。(振込手数料・送料は不要)



ふじさんネットワーク 2021年3月 vol.62

編集・発行 **ふじさんネットワーク事務局**

静岡県くらし・環境部環境局自然保護課内 〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号

電話:054-221-2963 ファックス:054-221-3278

E-mail:3776fujii@pref.shizuoka.jp URL:<http://www.fujisan-net.gr.jp/>

ふじさんネットワーク

- 設立 平成11年10月23日
- 会長 増澤 武弘
- (特定非営利活動法人静岡自然環境研究会理事長・静岡大学客員教授)
- 会員数 558団体・個人 (R3.3.1現在)

※本書の作成には、マックスバリュ東海株式会社及びハーゲンダッツジャパン株式会社からの寄付金が使われています。

美しい富士山を、未来の子どもたちに

ふじさんネットワーク

FUJISAN NETWORK

2021.3

vol.

62

CONTENTS

03 [巻頭インタビュー]
一人一人の心がけが
美しい富士の環境を守る

富士市のごみを考える会 事務長
ふじさんネットワーク 幹事
富士市議会議員
小野由美子さん

05 マックスパリュ東海株式会社様から
御寄付をいただきました

「富士山からの挑戦状」の
電子版を公開しました

06 第2回ごみ減量大作戦を実施しました

富士山周辺での外来植物
除去活動実施状況報告

07 ふじさんエコピアの御紹介

ふじさんネットワークと
新型コロナウイルス

08 「ふじさんネットワーク」
会員募集中!

表紙の写真



富士宮市から見た菜の花と富士山

出典『Photo AC』

富士山憲章 (行動規範)

1. 富士山の自然を学び、親しみ、豊かな恵みに感謝しよう。
1. 富士山の美しい自然を大切に守り、豊かな文化を育もう。
1. 富士山の自然環境への負担を減らし、人との共生を図ろう。
1. 富士山の環境保全のために、一人ひとりが積極的に行動しよう。
1. 富士山の自然、景観、歴史・文化を後世に末長く継承しよう。

静岡県・山梨県

巻頭インタビュー



富士市のごみを考える会 事務長
ふじさんネットワーク 幹事
富士市議会議員

小野由美子さん

Interview

一人一人の心がけが 美しい富士の環境を守る

ふじさんネットワークに 入会したきっかけ

私がふじさんネットワークに入ったのは、山田辰美先生の紹介でした。発足当時、富士山のごみ問題は大きなテーマでしたので、お役に立てることもあるかと思いい入会しました。

富士市のごみを考える会 での活動について

富士市のごみを考える会は平成14年ごろから市民活動として、みんなで集まってごみを減量しようと始まった会です。国土交通省の方から「富士山ぐるり街道の富士市の部分が特にごみが多い」というお叱りをうけて、ごみ減量大作戦を実行することとなりました。

初めは、常葉大学の教授やゼミ生等、少人数での活動でしたが、ごみの量が増えすぎて多く、非常に困りました。その後、第一テレビさんが参加してくれたことをきっかけに多くの人が参加してくれるようになり、以前とは見違えるようにきれいになったと思

富士市新環境クリーンセンター併設のピオトープを作るにあたり、よその土をいれるというよりは、その土地の環境を変えてしまうため、ほかの地域から土は入れないようにしました。新しい種が入ると、もともとある種が廃れることにつながります。植生を守ることとは非常に大切です。生き物が増えればいいというわけではなく、育てることが重要です。



紙芝居「富士山とごみとわたし」を紹介する小野幹事。

「マウント富士」という単語は、外国人でも殆どの人に通じるほど、富士山は世界的に見ても非常に



手づくりのごみ減量クイズは子供たちにも人気です。

山田辰美さんに全面監修いただいた、新環境クリーンセンターのピオトープ。

有名な山です。日本を代表する山だからこそ、きれいに保ちたいという気持ちになります。外国の方が登山する際に、残念な気持ちにさせないためにもきれいに保ちたいですね。

ふじさんネットワークの会員様に向けて

富士山は日本を代表する山であり、日本のシンボルとなっております。だからこそ、いろいろな関心を持ってもらいたいと思います。ごみを捨てるという行為は関心がないからこそ生まれます。



好天に恵まれた新環境クリーンセンター展望台で。左から熊谷さん、石川さん、小野さん、平田さん。

一人一人が関心を持てば必ずきれいにすることが出来ます。

関心が増えれば、外来種の問題も防ぐことができるようになります。「この種は違うぞ」という関心の目で歩けば、少しは環境の変化を食い止めることができます。みんなで一緒に美しい富士山を守っていきましょう。

今後について(情報発信)

新環境クリーンセンター循環啓発棟ふじさんエコトピアは、10月にオープンしたばかりの新しい施設です。多くの人に参加していただき様々な講座をしていただきたいです。ぜひ、ふじさんエコトピアに遊びに来てください。コロナの時期ですが、広い講堂があり、ソーシャルディスタンスがとれる状態となっています。安心してお越しください。



刊行物(ニューズレター)

NEWS

マックスバリュ東海株式会社様から御寄付をいただきました

令和2年度も、マックスバリュ東海株式会社様から御寄付をいただきました。マックスバリュ東海株式会社様からは通算17回目の御寄付をいただいております。今回の御寄付により累計寄付金額が規定額を超えたため、ふじさんネットワーク会長からの感謝状に加え、静岡県知事からの感謝状が授与されます。

頂いた寄付金は、これまで、本誌「ふじさんネットワーク情報誌」をはじめ、「富士山の外来植物ハンドブック」、「富士山からの挑戦状」等のパンフレット発行のほか、「外来植物除去活動用ピブス&のぼり旗」作成など、富士山の環境保全のためにいろいろな場面で活用させて頂きました。

今回いただきました御寄付も、ふじさんネットワークの運営、富士山自然環境保全のために、大切に活用させて頂きます。ありがとうございます。

このほかにも、多くの方から御寄付をいただいております。個人等で御寄付いただいた方には、寄付金の記念品として、ピンバッチや手ぬぐいを用意しております。御寄付については随時受け付けておりますので、御協力いただける方は事務局まで御連絡ください。



外来植物除去活動のピブスにも寄付金が使われています。

寄付金を活用して作成した冊子。

NEWS × COLUMN × REPORT

COLUMN

「富士山からの挑戦状」の電子版を公開しました

ふじさんネットワークで毎年作成している「富士山からの挑戦状」は、昨年度に誌面デザインをリニューアルし、本年度からは紙冊子での配付をやめ、電子版としてWeb上に公開することといたしました。

電子版は、
■ふじさんネットワークのホームページ
(<http://www.fujisan-net.jp>)
サイト右側の「発行物のご案内」から入手できるほか、
■Shizuoka e-books
(<https://www.shizuoka-ebooks.jp>)
サイト内検索で「挑戦状」と入力などにも掲載いたしました。

富士山学習や自然観察会等を行う際に、是非、御活用ください。また、昨年度までの冊子版は、少数ですが在庫がございますので、御要望がある場合は、事務局まで御連絡ください。



山田辰美先生とピオトープで集合写真

おのゆみこ 小野由美子氏

1956年生まれ。NPO法人富士市のごみを考える会理事長、理事を歴任し、現事務局長。環境カウンセラー、富士市環境アドバイザー、静岡県環境学習コーディネーター、静岡県環境学習指導員、静岡県地球温暖化防止活動推進員など。微力ですが、大好きな富士山に恩返しできれば幸いです。





第2回ごみ減量大作戦を実施しました

毎年多くの方々に御参加いただいているごみ減量大作戦ですが、今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、静岡第一テレビ24時間テレビチャリティー委員会、所管市町、静岡県、ふじさんネットワークの関係者のみで実施する事となりました。

第1回ごみ減量大作戦は、令和2年7月18日に富士市こどもの国周辺で実施する予定でしたが、あいにく荒天が予想され、残念ながら中止となりました。しかし、第2回は晴天に恵まれ、令和2年10月31日に裾野市立富士山資料館周辺で、無事開催することができました。マスク着用の徹底、検温の実施、アルコールによる手指消毒を行い、例年よりも活動の範囲を絞り、2班に分かれて実施しました。

まとまったポイ捨てごみなどのほか、冷蔵庫や、布団などの大型のごみも回収することができました。回収成果は、可燃ごみ90kg、不燃ごみ150kgの計240kgでした。



大型ごみも回収



ごみ回収の成果

は今回で32回目を数え、累計ごみ回収量は可燃ごみ6,660kg、不燃ごみ6,540kgの計13,200kgになりました。これからも、富士山の環境を後世に残すため、啓発活動を続けていきます。



清掃活動の状況



富士山を背に集合写真



ふじさんエコトピアの御紹介

昨年10月に、「安全と安心を約束する資源循環パーク」を基本理念としたごみ処理施設として、富士市新環境クリーンセンター（富士市大淵）の供用が開始されました。本施設は、本号のインタビューに御協力いただいた小野幹事がNPO法人富士市のごみを考える会として、計画段階から主体的に関わっている施設です。

敷地内にある循環啓発棟では、修理再生施設「ふじさんエコトピア」がオープンしました。ふじさんエコトピアでは、捨てられるはずであった新聞紙を再利用したオブジェや、段ボールで作成したベンチ、



富士市新環境クリーンセンター



施設内渡り廊下には、リサイクルマークが浮かびあがる仕掛けも。

その他ごみの分別等に関する掲示など、ごみにまつわる様々な情報とふれあえます。施設内の渡り廊下を渡れば、工場棟の見学もできます。（要申し込み、ふじさんエコトピア0545-30-6166）また、ごみ処理の余熱を活用した余熱利用体験施設「ふじかくやの湯」も併設されています。ごみ処理の際に生じた熱を利用してお湯を沸かす入浴施設です。

前身にあたる富士市環境クリーンセンターには、毎年富士山ごみ減量大作戦の収集ごみの処理場として、大変お世話になりました。新環境クリーンセンターにおいても、今年度第1回目のごみ減量大作戦でごみ処理をお願いする予定でしたが、残念ながら中止となりました。来年度は、是非お願いしたいと思っております。



廃プラスチックを再利用した遊戯施設や、廃材を再利用したオブジェ。

NEWS × COLUMN × REPORT



富士山周辺での外来植物除去活動実施状況報告



令和2年10月17日（土）に実施が予定されていた「外来植物撲滅大作戦1」は、荒天が予想されたことから、残念ながら中止となりました。また、令和3年2月上旬に予定されていた「外来植物撲滅大作戦2」についても、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、中止となりました。山梨県と協力した富士山環境保全のため、山梨県の行政関係者も参加して実施する予定でしたので、中止はとても残念です。

来年度は、今年度に培った協力体制を活かし、暖かい時期に外来植物撲滅



水が塚公園にて外来植物除去講習会を実施

大作戦を実施したく準備中です。新型コロナウイルスの感染状況に注意を払いながら検討を重ねる必要がありますが、実施する際は、皆様の御協力をお願いいたします。

中止となった撲滅大作戦に代わり、令和2年11月5日（木）には、株式会社環境アセスメントセンターから講師を迎え、行政職員を対象に、水が塚公園で外来植物除去講習会を実施いたしました。講習会にはふじさんネットワーク及び静岡県職員のほか、裾野市の職員にも御参加いただき、計7名での活動となりました。開花時期ではありませんでしたが、地上部が枯死したエゾノギンギンや、ロゼット状になっているハルザキヤマガラスなど、約7kgの外来植物を除去する事ができました。除去活動後は靴底の洗浄、使用した軍手の廃棄等を行い、外来植物の拡散に十分に配慮しました。



外来植物除去作業



ふじさんネットワークと新型コロナウイルス



今年はナラ枯れ被害も目立ちました。

令和3年1月8日（金）に、新型コロナウイルスに関する2回目の緊急事態宣言が発出されました。富士山を擁する山梨県と静岡県は対象ではありませんが、近隣県では対象となっている県もあります。

ふじさんネットワークでも、主催・共催のイベントや活動の多くが中止となっています。会員団体の活動も、中止や縮小になっているものが多いようです。これから先、新型コロナウイルスがいつまで続くのか、不透明なことが多く、不安に感じている方も多いことでしょう。

ふじさんネットワークがイベント等を実施する際には、会場では、アルコール消毒や非接触型体温計での検温の実施を



自然休養林では新型コロナウイルスの影響で、一時入林が制限されました。

徹底することとしています。まずは御自身での安全管理が第一です。いまは無理をせず感染拡大の防止に留意し、新型コロナウイルスが収束しましたら、ふじさんネットワークの活動に御参加いただけますと幸いです。

来年度の富士山の開山等については、静岡県の関係者間で検討中であり、どうなるかは不透明な状況ですが、ふじさんネットワークは、これからも富士山の自然環境保護に真摯に向き合っています。皆様の御協力をお願いいたします。



1月の富士山（水が塚公園から）